

ハンドボール

N. //

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合 番号	ク
----------	---

年月日	2018 年 9 月 14 日 (金)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公 式 記 録 用 紙

A 広島県						岩手県						B		
都道府県 福井県		市町村 永平寺町		会場 北陸電力福井体育館フレアBコート		回戦 2回戦								
前半	A 18	B 4	最終 結果	A 41	B 10	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B
7mT得点/総数	A 1/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/2		7mT得点/総数			
	1	2	3				1 12:00	2 後	3 11:13					

No.	広島県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	岩手県	G	W	2'	2"	D	DR
1	板野 陽							1	菊池 麻衣						
2	角屋 里帆	3						2	遠藤 美南		1				
3	石川 紗衣	9	1					3	佐々木 遥美	3					
4	門谷 舞	2						4	村上 ひなの	2					
5	眞継 麻礼	3						5	射守矢 成美		1				
6	三田 未稀	1						6	岡本 文子	2					
7	三橋 未来	6	1					7	佐藤 羽蘭						
8	近藤 万春	8						8	大坊 菜緒						
9	石田 紗貴	4						9	新沼 未央	2					
10	木村 有沙	3	1	1	1			10	廣田 音奏						
11	井内 理絵	2						11	大窪 葵	1					
12	中村 桃子							12	小向 佑						
役員A	中山 剛							役員A	小川 至門						
役員B	大前 典子							役員B	吉田 潤美						
役員C	高森 妙子							役員C	小野寺 絵里奈						
役員D	山本 幸野							役員D							

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	野川 早苗	磯前 記世		
TD	神田 友和	城戸 佑太		
JHAオフィシャル				

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. / 〇

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9 / 13日(木) 14(金) 15(土)・16(日)・17(月)			試合番号	D-ク
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
広島県			岩手県		
得点合計	小計		小計		得点合計
41	18		前半		10
	23		後半		
			第1延長前半		
			第1延長後半		
			第2延長前半		
			第2延長後半		
		7mTC			

戦評

大会2日目、強豪広島に対し岩手が挑戦する一戦。
 広島③石川がセットプレーからサイドシュートを決め先手を取る。その後、広島、岩手の順に加点し2-1とするが、そこからは一方的な展開。広島の4連続得点、9連続得点と一気に岩手を突き放す。
 具体的には、広島のDFが機能し岩手のOFを封じ込める。岩手は決定的なシュート機を作れずに、外からのロングシュートで攻勢かけるも、ことごとく広島①板野がシャットアウト。連続する好セーブから広島に速攻の機会が生まれ連続得点につながった。途中、岩手は広島の一方的な流れを断ち切るためにタイムアウトをはさむ。プレー再開後、広島のOFミスを誘うために浮き気味のDFで応戦するも、広島は巧く対応し、加点を重ねる。結果、広島の一方的な展開のまま前半を18-4で折り返す。
 後半に入っても広島は連続得点で勢いに乗り、リードを広げていく。途中、広島の反則退場で岩手はCP数で優位な時間を得るも、得点を縮めるには至らず。終始大量のリードを保ったまま、好守ともに手を緩めず広島が岩手を圧倒し、41-10で勝利した。

記載者氏名

渡辺智典

送信日時

月 日 () :

送信者署名